



8月18日より始まった後半の「夏期保育」では、雨が降ったり止んだり・・・子どもたちはうらめしそうに空を眺めていました。

そんな中、保育室内でドミノに夢中になっている年長児がいました。男の子のグループ数人は、みんなで協力し合ってどんどんドミノを広げていきます。机がドミノで一杯になったので、「どうする？」と相談し合い、今度はその続きを床に広げていきました。「床に広げたら、誰かに踏まれて倒れるかも・・・」とドキドキしながら見ていると、ちゃんと周りの友だちに「ここ、気を付けてね！」と声を掛け、協力を呼びかけています。そして、周りの友だちもちゃんと注意をしながら通り過ぎます。誰かが触ってしまい、ドミノが倒れ始めると「わ～！」と叫びながらも何とか倒れるのを途中で食い止めようと皆で必死です。でも触ってしまった子を責める子は誰もいませんでした。(すごいですね！)

かなり長く繋げることが出来ていたのだから、きっと何度も失敗を繰り返しながら、何度も挑戦してきたのだろう・・・と想像がつかしました。その中で、きっと皆が“自分の動作が原因で倒してしまった経験”があるのだろう、と感じました。だからこそ、“誰にでも失敗はある”ということを経験として学び、相手を許容することができ、また“自分の失敗を許してくれた”という自分にとっては嬉しい体験により、「次また頑張ろうよ」「もう一回！」といった仲間を励ます言葉や気持ちが生まれるのだろう・・・と感じました。

遊びのほんの一場面の紹介ではありますが、「これがやりたい！」という同じ目標に向かって、仲間と協力して楽しんでいる年長児らしい姿を見て、とても嬉しくなりました。自分の思いを発信する力、相手の思いを受け止める(押し量る)寛容な心、コミュニケーション能力、諦めない心、粘り強く挑戦する心、集中力、指先の発達、などなど・・・遊びの中には様々な学びがあることを、改めて感じた一瞬でした。

～ ヘルペス性口内炎 ～

感染すると、ウィルスが体内(特に神経節)に潜伏し、免疫力が落ちた時に口の周りや口内に水疱が出現します。完治しても、体内にウィルスは居座るため、繰り返し発症する(再発)ケースが多く見られます。乳幼児の場合、親から感染することもあるので、症状が出ている時は口移しで食べ物を与えることや、タオルや歯ブラシ、食器などを共有しないように注意しましょう。また、食事をして痛がる時は熱いものや刺激物を避け、口の周りを清潔に保ち、早めに受診しましょう。



～ 付属幼稚園の子育て相談 ～

♪ 毎週水曜日開催 ♪ 時間：午前11時～ ♪ 場所：愛知江南短期大学付属幼稚園(江南市慈光堂町南192)

育児相談や母と子の心と体の健康に関する相談を受け付け致します。お気軽にご利用下さい。

HP「お問い合わせ」またはお電話にて事前に予約をお願いします。